

1 PLAN(目的・概要)

その他経常業務

政策名	交流・環境	25年度事業・施策評価結果			責任者	港営部 関連事業担当課長	
施策名	うるおいと魅力のある港湾空間の形成	成果	コスト				
事務事業名	名古屋港ポートビルの管理・運営	継続	拡大	維持	連絡先 連携課	052-654-7836	
目的	対象(誰・何を)	広く一般の利用者				事業 期間	平成18年度～継続
	意図(どうい う状態にしたいか)	海事に関する知識の普及により、海事思想の高揚を図ります。					
概要	定期的な連絡調整会議やモニタリングにより、指定管理者への指導・助言を行い、施設の良好な維持管理と高質な利用者サービスを提供します。				根拠 法令等	指定管理者による公 の施設の管理に関する 条例 名古屋港ポートビル 条例	
活動内容	指定管理者に対して、定期的な会議、モニタリングを通して、指導・助言を行っていきます。また、名古屋港ポートビルは、今年7月に開館30周年を迎えるにあたり、各種記念事業を開催するとともに、施設改修を実施します。				実施義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
					関連 シート		

2 DO(実施)

コスト	単位	24年度	25年度	26年度	平均	備考(費用の増減理由等)
事業費	千円	54,600	138,867	118,600	104,022	
人件費	千円	4,184	4,205	4,228	4,206	
合計	千円	58,784	143,072	122,828	108,228	

3 CHECK(検証)

指標名		24年度	25年度	26年度	中間目標 30	指標の説明・目標値の考え方	外部要因
定例会議・モニタリング回数(回)	目標	-	-	24	24	毎年度、定例会12回、モニタリング12回することを想定し、目標設定	
	実績	29	29	24			
(単年度管理型)		事業進捗状況(26年度)			目標値を上回る 目標値をやや下回る	目標値どおり 目標値を下回る	
ニュースリリース数(件)	目標	-	-	17	17	イベントや企画等のニュースリリースを発行した件数。直近3か年の平均値。	消費税増税に伴う景気の低迷 リニューアル工事に伴う営業中止
	実績	16	17	14			
(単年度管理型)		事業進捗状況(26年度)			目標値を上回る 目標値をやや下回る	目標値どおり 目標値を下回る	
目標の達成度に対する評価(外部要因等を踏まえた)	名古屋海洋博物館及び南極観測船ふじの工事に伴い、一時営業を中止しましたが、その後リニューアルが進み順調に推移しました。						
必要性・有効性・効率性の検証	評価	評価に関する説明					
必要性	本組合が関与し、どうしてもやらなければならない事業か?	○ 海事に関する知識の普及は、本組合として必要と考えます。また広く一般の利用を対象としており、ニーズに ○ 応えています。					
	事業規模や対象範囲は利用者ニーズや社会環境にあっているか?	○					
有効性	事務事業は、施策達成に貢献するか?	○					
	期待どおりの成果が得られているか?	○ 海事に関する施設の展示を通じ、港湾管理者として海への親しみと知識の普及を促します。					
効率性	最小のコストとなっているか?	○ 施設の維持修繕等は優先順位を定め、最小のコストで最大の効果が得られるよう努めています。					

4 ACTION(取組)

課題	27年度以降の取組
消費税増税に伴う景気の低迷の影響で利用者数に影響があったことから、取り組みを強化していく必要があります。	モニタリング等を強化し、施設の良好な維持管理と高質な利用者サービスを提供に努めるとともに積極的なニュースリリースを行い、住民に情報を届けるよう指定管理者への指導・助言を行います。